

いちご一会とちぎ大会 オープン競技の選定 (案)

1 オープン競技の概要

障害者スポーツの一層の普及・振興を図る観点から、「いちご一会とちぎ大会」において、全国障害者スポーツ大会競技規則（(公財)日本障がい者スポーツ協会制定）に定める個人競技及び団体競技以外の競技をオープン競技として実施する。

2 選定の経緯

令和元(2019)年8月19日(月)から10月7日(月)までの間、いちご一会とちぎ大会で実施するオープン競技について募集したところ、2競技団体から応募があった。

当該2競技について、第22回全国障害者スポーツ大会オープン競技実施基本方針における選定基準に基づき審査したところ、2競技とも基準を満たしていた。

3 オープン競技 (案)

No.	実施競技	障害区分	主催団体	競技会場	会場地市
1	卓球バレー	身体的 知的 精神	栃木県卓球バレー協会	とちぎ福祉プラザ 障害者スポーツセンター (わかくさアリーナ)	宇都宮市
2	車椅子ダンス	身体	特定非営利活動法人 全日本車椅子ダンス協会	大平健康福祉センター (ゆうゆうプラザ)	栃木市

4 今後のスケジュール

R 2. 2. 下旬 文部科学省、(公財)日本障がい者スポーツ協会と協議

R 2. 3 文部科学省、(公財)日本障がい者スポーツ協会から回答 正式決定

(参考) 競技の説明

No.	実施競技	競技内容
1	卓球バレー	バレーボールのルールを元に考案され、ネットを挟んで1チーム6人ずつがイスに座って卓球ボールを転がし、ネットの下を通すことで相手コートへ3打以内で返す。
2	車椅子ダンス	車椅子に乗っている人を“ウィルチェア・ドライバー”、立ち役の健常者を“スタンディング・パートナー”と呼び、ペアを組んで社交ダンス（ボールルームダンス）を踊ります。

(参考) 競技の様子

1. 卓球バレー



※栃木県卓球バレー協会より提供

2. 車椅子ダンス



※全日本車椅子ダンス協会より提供

